

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書  
**特別徴収**

事由	退職
記入例番号	7
ケース	特別徴収税額が6月分だけで既に納入済みの従業員が退職
異動後の未徴収税額の徴収	普通徴収

給与支払報告書に記載した事業所内で従業員のかたを管理・特定するための番号を記入。特にない場合は空欄。

所在地	〒×××-△△△△ 東京都 豊島区 池袋 〇-1-2												
フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ												
又は名称	株式会社 ○×商事												
個人番号 法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
宛名番号	001												
所属	人事課 人事労務係												
氏名	特徴 花子												
電話	××-××××-×××× 内線 ( )												
給与所得者	生 日	昭和50年 1月 1日											
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2
	受給者番号	123-456											
	1月1日現在の住所	東京都豊島区南池袋2丁目45番1号											
	異動後住所	□□県○○市△△1-1-1											
	特別徴収税額(年税額)	5,000円											
	(イ) 徴収済額	6月分から 8月まで 5,000円											
	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	9月分から 5月まで 0円											
	異 年 月 日	××年 8月 31日											
	異 動 の 事 由	1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由 空欄で結構です											
	異動後の未徴収税額の徴収方法	3. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)											

式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)

課税された年度の1月1日時点での住所地で課税されるため、その住所を記入。転居しても、5月分までの1年分を1月1日の住所地に納めます。

**【理由の記入が必要なとき】**  
 ①異動の事由が「7. その他」の場合

フリガナ	氏名又は名称	住所	所属	氏名	電話	受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から番号を1. 必要 2. 不要 記入
------	--------	----	----	----	----	-------	-----------------------	-------------------------

2. 一括徴収の場合

理由  1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため  
 右から番号を記入

理由  2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出のため

3. 普通徴収の場合

理由  1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため  
 右から番号を記入

理由  2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当  
 右から番号を記入

理由  3. 死亡による退職であるため

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。

(ア) 特別徴収税額(年税額) 5,000円(6月から翌年5月分)  
 (イ) 徴収済額 5,000円(6月が5,000円。以降0円)  
 (ウ) 未徴収税額 0円(9月から翌年5月分)

↑  
 普通徴収税額

六欄